

東洋医学科 特集

漢方といふ
答えがあります





ました。漢方用語でいう気鬱(きうつ)という状態で半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)を出したのですがこれがとてもよく効いて、1か月後には薬なしで大丈夫になりました。またその頃、別の方ですが、腹部の手術をした患者さんで、お腹が張って便通が悪く、排便時に腹痛が出るという方がいてその方に大建中湯(だいけんちゅうとう)という薬を出したところ一発ではダメだったのですが、それに桂枝加芍薬湯(けいしかしやくやくとう)という薬を合わせてお出ししたところ、すぐく楽になつて。

巡り合わせですね。

永田 当時は他の病院で漢方外来を始めるつもりもあつたようですが。

折井 自分がやりたいのは漢方に特化した外来で、残りの医者人生は漢方医に軸足を移してやっていきたいという思いでした。が、一般的には内科外来に漢方をちよつと組み合わせるみたいなど

東洋医学科

永田 豊 部長
×
折井 恭子 医師

「漢方の選択肢は無限といってもいい
…だから諦める必要は全くないんです」



永田 中建中湯(ちゅうけんちゅうとう)：大建中湯+小建中湯の処方になつたわけですね。

それからどのように漢方の専門家になられたのですか？

折井 手探りで本を読んだり、いろいろな研修会や講習会に参加したりするうちに面白くなつて、ハマつたというんでしょうか。日々の診療に取り入れながら、さらに勉強をして。そうこうしていた後に、永田先生と知り合いました。

ころが多くて。

永田 漢方に特化した外来と、西洋薬も漢方薬も両方が選択肢だという外来では結構違うんですよ。

どんなふうに違うんですか？

永田 患者さんのコンプライアンス(薬をしつかり飲む度合い)とモチベーションが違います。

効くと思つて飲んでいる人と半信半疑で飲んでいる人つていうのは、なんか違う。鍼灸もそう。本当に効くのかなつて思っている人は筋肉が強く張つてなかなか効果が出ない。効くと信じている人は結構効果が早いとか。私も折井先生も、漢方専門の外来をやりたいという志で当院に来ました。

漢方医冥利に尽きると感じることもあつたのでしょうかね。

折井 それは幾度となく。特に印象的だったのは、西洋薬では治療法

さまざまなストレスにさらされ、心身の疲弊が日常化してしまふような現代、健康を保つ予防医学に熱い視線が注がれています。冬へ向かうこの時期は、気血の滞りからなんとなく調子がよくないと感じたりすることも多くなりがちです。そこで今号は…全身のバランスを多角的に診る東洋医学科の医師と漢方治療について紹介します。

お二人が漢方医になつたきっかけを教えてください。

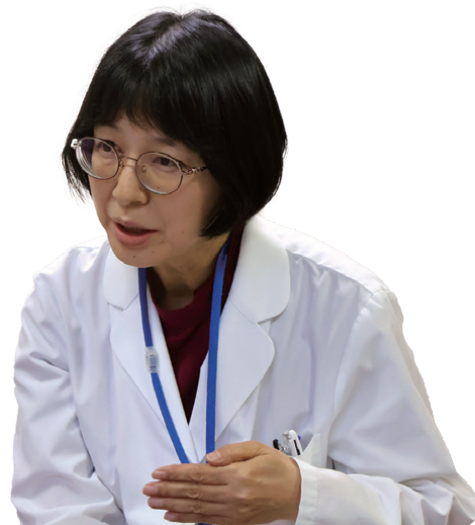
永田 元々皮膚が弱くて、皮膚科医になろうかと大学に入つたのですが、のちに師匠となる寺澤捷年教授の「皮膚が荒れるのは血虚(けっくきょ)という病態が大きく絡んでいる」という講義を聴いて、まさにピンと来たという感じです。さらに漢方医学でしか説明できない、治療できない病態があるということを知り、それを学ぶ場と活かせる環境があつたので、自分がやらずして誰がやるという思いで漢方医になりました。

折井 私は医学部を卒業して呼吸器内科の専門医になりました。忙しくしていた40代後半に人生3回目

の椎間板ヘルニアを発症し休職したのですが、そのタイミングで父親ががんになり治療から介護、そして看取りまでを経験しました。積極的な治療の段階が終わり最期の時間を過ごす両親に対して、医者として何もできなかったという思いが残りました。その後、漢方と出会い、外来で併用してみたところ効く人はすぐ効くという経験をしたことで深く学ぶことに…という流れでした。

効く人はすぐ効くとは、具体的にはどんな状態でしょう。

折井 一番初めの患者さんのことを覚えています。若い方で転居後新しい環境と職場に慣れず適応障害みたいな状態から呼吸苦で困つてい



がなく漢方外来に来ていた患者さんで、天候や気圧で体調が悪くなる気象病の症状に五苓散(ごれいさん)を出したり、自分が徐々に動けなくなつていくことへのストレスが強い怒りとなり筋肉の痙攣(けいれん)みたいな症状が出ることへの対処として抑肝散(よくかんさん)を処方したり、最期に近い頃は体に熱がこもる熱中症のような症状で、脱水っぽくなつたので清暑益気湯(せいしよえつきとう)を出したりしました。最終的にお亡くなりになつたのですが、亡くなった後、ご家族からお手紙をいただきました。そこには「難病で治療法がない本人にとって、漢方薬での体調改善はまさに希望の光でした」と。



難病が進行した状態でも苦痛を和らげるお手伝いができたと実感しました。

あと最近では、こんなこともありました。脳の重い病気で救命された後、便意がなく何年も浣腸での排便となっていた方でした。漢方治療をして2か月目で便意が出て自力排泄ができるようになったんです。もうその日はめっちゃくちやうれしくて診察室で叫んじやいました。「やったー」って。

翌日、永田先生に漢方医になって

本当に良かったですって報告しました。このような経験ができたのは「ここ働いていいよ」と言ってくれた永田先生のおかげです。

最後に：これは言っておきたいということがありますか？

折井 漢方の専門医は全国に2000人くら

いしかないので、漢方治療をしようにも、専門の病院やクリニックはもちろんですが、薬局でも漢方薬をとりそろえているところは本当に少ないんです。それがこの地域では漢方を処方できる薬局、そして扱っている薬剤もとても多い。その環境にまず感謝ですね。また当院では、鍼灸の優秀なスタッフが東洋医学科を支えてくれていることや、その東洋医学科を内科はじめ各科がサポートしてくれることにも感謝しています。この病院は東洋医学診

療を行う上で、とてもいい病院だということを住民の方にも知っていただきたいですね。

永田 地域の薬剤師さんには、私もとても感謝をしています。エキスを多岐にわたって出せる、生薬も扱ってくれるって、本当にすごいことです。東洋医学科は、漢方薬なしには成立しませんから。加えて、僕らが思う存分漢方治療できているのは、タッグを組む鍼灸師チームと理解ある職員のおかげです。当院では他科との関係性も魅力ですし、協力いた

っている先生方にも、この場をお借りし、ありがとうございます。伝えたいです。

聞き手
編集部
渡辺慶介

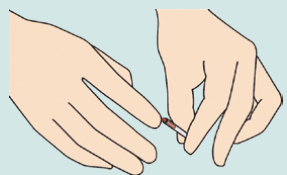


東洋医学科部長(統括診療部長兼務)
永田 豊 Nagata Yutaka
富山医科薬科大卒 富山大学大学院卒
日本内科学会(総合内科専門医・指導医)
日本東洋医学会(漢方専門医・指導医)
日本消化器内視鏡学会(消化器内視鏡専門医)

折井恭子 Orii Kyoko
新潟大卒
日本内科学会(総合内科専門医・指導医)
日本東洋医学会(漢方専門医)
日本呼吸器学会(呼吸器専門医)
日本職業災害医学会(労災補償指導医) 他

鍼灸室のあれこれ

諏訪中央病院とリバーサイドクリニックでは、鍼(はり)やお灸(きゅう)の施術を受けることができます。



鍼灸師は3名、東洋医学科との連携で、緩和ケア、栄養サポート、院内助産院、リハビリ科などの治療にも参画。病名がつかないような症状、未病の段階にも、それぞれに異なる手法でアプローチし、健康を取り戻すお手伝いをしています。

「痛い」「熱い」といったイメージは昔のことで、今は心配ありません。身体に不調や悩みがあれば、些細なことでも気軽に相談ください。



施術にまつわる



A 普段どおりの入浴や生活で構いませんが、代謝や血流が良くなりますので、当日は長湯せず、飲酒を控えて、水分をこまめに摂るようにしてください。また、施術後に重だるさなどを感じることがありますので、ゆっくり過ごされることをおすすめします。

Q 施術を受ける人の症状は？
A 痛みのある方のほか、自律神経の乱れ、皮膚・内臓系・婦人科系の不調、養生など、さまざまな症状の方がいらつしやいます。全年齢、どなたでも対応可能です。妊婦さんや持病のある方、入院中の方も施術可能です。



A 襟元が広いシャツ、膝から下が出せる服装でお越しください。衣服に伸縮性がない場合は、脱いでいただくかないと、その部位の治療を行えない場合もありますので、迷う場合はハーフパンツなどの着替えをお持ちください。

Q 通院は何度も必要？
A 担当した鍼灸師がお客様の状態をみて頻度や回数をご案内します。

Q 施術後のお風呂はNG？

ご予約 完全予約制

諏訪中央病院

予約センター・電話・ポケメド(アプリ)にて予約を承ります。当日は、受付を済ませ、30分カウンターにお越しください。

リバーサイドクリニック

電話0266・72・7010にてご予約ください。

鍼灸師	曜日	月	火	水	木	金
岩本	丁寧な問診し根本から改善を目指します		○	○		午後のみ
横西	刺さない鍼や灸頭鍼も使います	○	○	○	○	○
伊藤	エビデンスや症例報告を踏まえて...	○	リバーサイドクリニック	○	○	○

◆PokeMed ポケメド◆ スマートフォンから予約できるようになりました！

予約・予約変更・キャンセルやクレジット決済による料金の後日払いなど、便利な機能がいろいろあります。右のQRコードからダウンロードできます。

ios版



Android版



八ヶ岳自然文化園に小高い山があり、数年来、ここをわたしのウォーキングコースにしています。熊騷動で2カ月余り自粛していましたが、最近ようやく休日のウォーキングを再開しました。

その小高い山の頂上に小さな石像があります。荒削りな素朴な石像ですが、剣を持っているので不動明王だと思います。

フランスに留学していた約35年前、研究室でボスのウツサン教授と話していると、突然「本地垂迹説」とは何かと質問されました。咄嗟のことでもうまく返答できないながらも、日本の八百万の神々を仏教の仏（菩薩など）と同一視し、姿を変えて現れた化身だとする説だろうと話しました。ウツサン教授は日本通でいろいろ日本の歴史関係の本を読んでいるようでした。彼は後にフランスの厚生大臣にあたる職につき移植の責任者となつたそうです。

第45回

●● 病院から地域へ ●●

世界平和を祈りながら

名誉院長

はまぐち みのも
濱口 實

わたしは伊勢の出身なので天照大神のことはよく知っているつもりで、本地垂迹説という大日如来となります。本地垂迹は仏教が興隆した時代の神仏習合思想の一つです。日本は新しいものに寛容で、柔軟に取り入れています。不動明王もシヴァ神の別名であり、大日如来の化身とも考えられています。欧米の宗教観には、和合や譲歩という考え方はなく、対立と争い、奪い合いが繰り返されます。フランスでは他人と話をするとき、政治と宗教の議論はなるべく避けるようにとよく言われたものですが、今の世界情勢は、融合にも配慮にもお構いなしに、大きな紛争になっています。

ウォーキングで不動明王に会ったに、世界の争いがおさまることを祈っています。



第21回

●● 減災を身近に ●●

2次災害とは ハザードマップの重要性

防災士 手術室看護師

はま たかひこ
濱 貴彦

前号の続き：2次災害への対策についてです。さて大きな地震後の2次災害は、どのくらいの確率で発生していると思いますか？

家屋倒壊は80%、火災は30%。非常に高い確率ですね。また避難所生活や車中泊で起こるエコノミークラス症候群も2次災害です。

地震や大雨の2次災害や危険地帯は、ハザードマップに記載されていますが、実際にハザードマップの内容を把握している人は20%以下といわれます。ハザードマップでご自分の地域の危険個所を確認し、避難所へのルートや地震のパターン、大雨のパターンといくつか検索しておきましょう。

2次災害の意識をもち、地域で煙が上がっていないか？風向きは？など確認するようにしてください。大雨の際は逃げ遅れが多いため避難指示を待たず、避難を開

2次災害防止チェック項目

- ☐ ハザードマップで「自宅の危険区域(崖・川・津波)」を確認した
- ☐ 家具やテレビ、冷蔵庫を固定している
- ☐ ガス・ブレーカーの安全確認方法を家族で共有している
- ☐ 非常持ち出し袋を玄関・車などに常備している
- ☐ 避難所・避難経路を家族で2か所以上確認している
- ☐ 土のう・止水板・懐中電灯などを備えている
- ☐ 安否確認の手段(電話・LINE・171など)を決めている
- ☐ 大雨の時の避難に備え靴の予備を準備している



始しましょう。その際に長靴で行動するのは危険です。水が入れば歩けません。濡れる想定で履き替える靴なども準備しましょう。

病院祭を終えて

病院祭運営事務局長 藤田 由理

10月18日(土)、第15回病院祭を開催させていただきました。コロナ禍にお休みや縮小を経験し、地域とつながることの大切さを再確認したことで、少しでも多くの方に、病院を知っていただく機会にしたいと気合十分で臨みました。当日、病院に足を運んでくださった方は、地域の大勢の皆様のほか、看護学生、催し物の関係者、病院職員までを含め1700名ほどを数えました。各ブースとも、それぞれに「うちが主役」と胸を張る催し物をしつかり準備していましたので、心から楽しんでいただくことができたのではないのでしょうか。プレイベントとして4日間、ハーブガーデンでマルシェも行いました。地域のえりすぐりのお店が、キッチンカーや屋台で出店してくださり、盛況のうちに本番当日へとつながっていただきました。

わたしは病院祭事務局長として4月より活動をしてきました。地域の病院として、普段は気軽に訪れることのない場所をどんなふう楽しんでもらうのがいいのか、と悩みながら活動を始めたが、そんな心配はまったく余計だと気づきました。スタッフ全員が病院祭を盛り上げ、無事に終了するようにと同じ気持ちで運営に参加してくれていたからです。手前味噌な目線ですが、当院の職員は大きな目標を掲げたとき、ともに考え行動してくれるとても頼もしい仲間です。

お天気にも恵まれ、地域の方に支えていただき、責任あるひとつの仕事を無事終えられたと安堵しております。鬼が笑う来年の話：同時期に開催の予定です。楽しみにしていただけましたら幸いです。

15th 病院祭 2023

10.18(土)



★タビタビ★

リハビリテーション科長

作業療法士

吉山

徹郎さんの回



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが在籍するリハビリテーション科を束ねる吉山科長。自らも作業療法士として、手の外科領域での治療を主に担当し、手の骨折、腱断裂などに対して運動を行ったり、装具を作ったりして、生活しやすくなるよう努めています。なんとキャリアは四半世紀！（25年）、「楽に動ける！」とうれしそうにしている患者さんを見るのが何より好きとのこと。一方、スタッフが少しでも働きやすくなるよう、管理業務も抜かりなく。「以前より働きやすくなった」「患者さんに喜んでもらえた」など、面談ではうれしい声も聴こえているそう。座右の銘は「ピンチはチャンス」。窮地にこそ問題にしっかりと向き合い、解決の糸口を見つけ、できれば新たな発想を生み出したいとポジティブです。

そんな吉山さんのお弁当には、身体づくりに欠かせない卵と肉がどん

メディメシ…「メディカル・スタッフ（医療従事者）のご飯」の略



医療の現場は日々忙しいイメージ。そんな中でお昼ごはんのひとときにお邪魔し、色々な角度から人物像を探るコーナー。

とスタンバイ。職業柄のたんぱく質重視×大好物に野菜も別添え、さすがは奥さま、わかっていらっしゃる！

休日は家でのんびりする派。音楽、アニメ、漫画、ゲームがリフレッシュアイテムで、最近は新たなアニメを渴望中：推しのアニメがあれば教えてください！とリクエストあり。

近年ではフレイル予防にも力を入れ、病院や在宅でのリハビリのほか、地域で運動指導や啓発活動も。「生活に不安を感じることがあれば、ぜひお声がけください」と話しています。

諏訪中央病院
年末年始のお知らせ

12月27日(土)～1月4日(日)は休診です。救急体制での診療となります

12/31(水)・1/1(木)・1/2(金)の3日間は、当院が茅野市と原村の当番医となります。
受付時間は午前9時～午後5時ですが、小児科は午後3時で終了となります。

診療時間以外の診察については、電話にてお問い合わせください。常勤の専門医がいない診療科もあり、病状により十分な対応ができない場合のあることをご了承ください。

TEL:0266-72-1000

【救急外来からのお願い】

救急車による患者さんの搬入や重症患者さんの治療、緊急手術等により、診察までの待ち時間が長引く場合や、重篤な患者さんへの対応、他院（当番医）からの搬送等により、受付した順番どおりに診察ができない場合もありますので、あらかじめご承知おきください。

院内
施設の
ご案内

	12/27(土)	12/28(日)	12/29(月)	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)
売店「たんぽぽ」	10～15時	10～15時	10～15時	10～15時	休	休	休	10～15時	10～15時
食堂「エスカール」	通常営業	休	休	休	休	休	休	休	休
理容室「ラベンダー」	通常営業	休	通常営業	通常営業	正午まで	休	休	休	休

本誌「たんぽぽ」についての感想、病院へのご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。

TEL 0266-72-1000(代) FAX 0266-72-4120

E-mail byosin@suwachuo.jp [https:// WWW.suwachuo.jp](https://WWW.suwachuo.jp)

寒さが続きます
暖かくしてお過ごし
ください

